

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

| | |
|----------|--------------------------|
| 事業番号 | ★ D 23 - 2 - 18 |
| 要綱上の事業名称 | (28) 防災拠点施設整備事業 |
| 細要素事業名 | 津波避難施設整備事業 |
| 全体事業費 | 2,121,292 1,819,111 (千円) |

<概要>
 本市における津波対策は、減災の視点を意識し、海岸・河川堤防や道路のかさ上げ、避難施設や避難道路と土地利用の見直し（防災集団移転）や津波からの円滑で確実な避難のための取り組みなどを複層的に組み合わせた、多重防御による総合的な対策である。
 本事業が対象とする地域は、近くに高台がなく、避難ビルに指定できる建物も限られている。また、車での避難は渋滞等の危険性があるため、基本は徒歩避難とし、徒歩で避難できる範囲（500～900mを設定）内に以下の津波避難施設を整備する。

<事業費>
 工事費・工事監理費・標識整備（26年度（今回申請分））
 ・津波避難施設整備に係る新築工事等 79,296千円
 ①高砂中学校（津波避難階段） 33,002千円（工事費増額分・標識整備）
 ②仙台港背後地3号公園（避難タワー）（今回申請なし）
 ③岡田小学校（津波避難階段） 36,460千円（工事費増額分・標識整備）
 ④港南東公園（避難タワー）（今回申請なし）
 ⑤南蒲生地区（避難タワー）（今回申請なし）
 ⑥岡田出張所跡地（消防分団施設併設）（今回申請なし）
 ⑦新浜地区（避難タワー）（今回申請なし）
 ⑧笹屋敷地区（消防分団施設併設）（今回申請なし）
 ⑨三本塚長屋敷地区（避難タワー）（今回申請なし）
 ⑩三本塚地区（消防分団施設併設）（今回申請なし）
 ⑪井土地区（避難タワー）（今回申請なし）
 ⑫二木地区（避難タワー）東六郷小学校（津波避難階段） 9,834千円（調査設計）
 ⑬種次地区（消防分団施設併設）（今回申請なし）

<基幹事業との関連性>
 本事業は円滑な避難のための施設整備を行うものであり、防災集団移転事業と連携して市民の命と暮らしを守り、津波で被災した本市東部地域の復興まちづくりに相乗効果を加えるものである。

<参考>

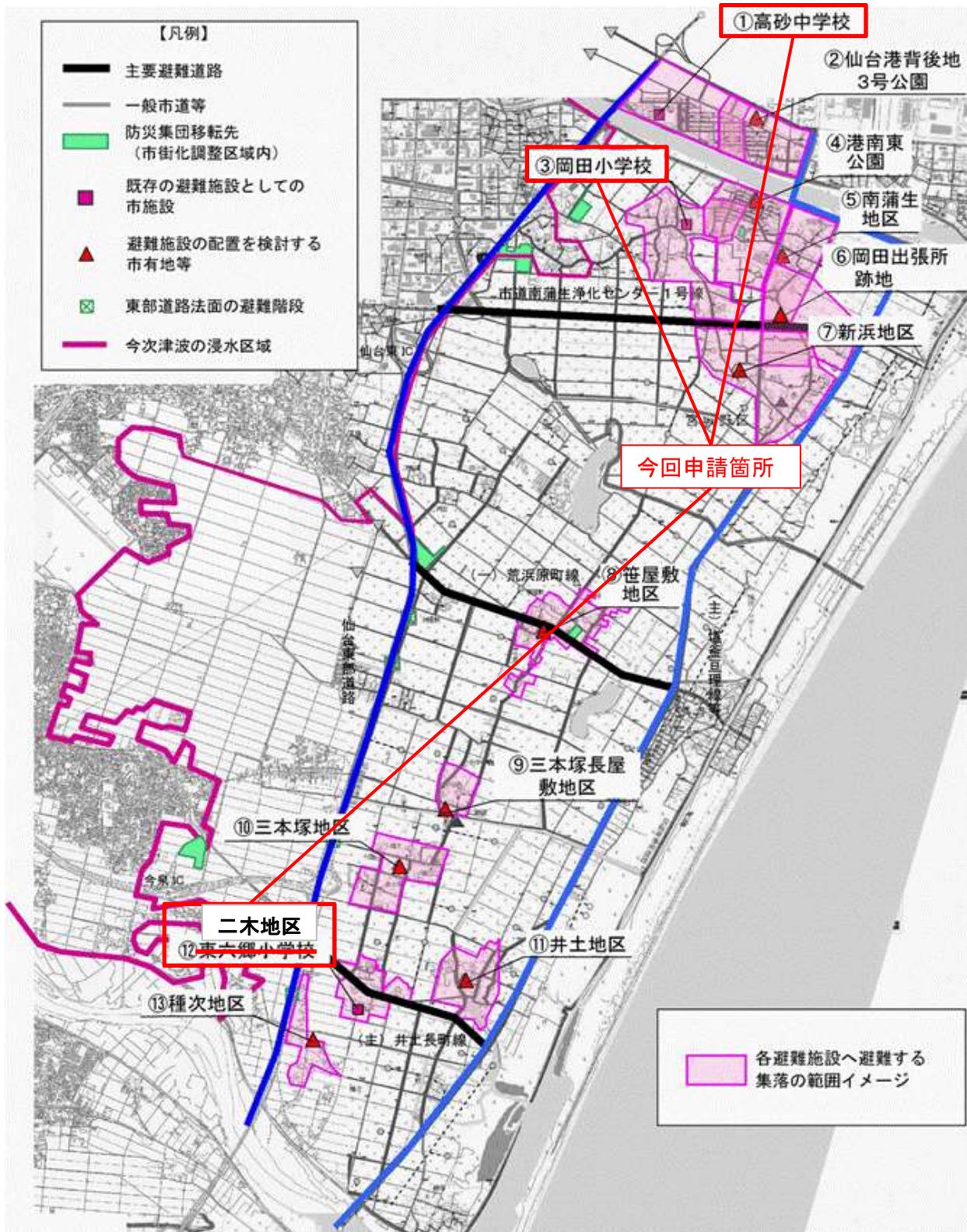
| | | |
|-------|---------------|--|
| H25年度 | 調査設計費、用地費 | 161,762千円（H25.7.23申請分） |
| | 工事費 | 27,958千円（H25.11.18申請分） |
| H26年度 | 工事費・備品整備・標識整備 | 240,436千円（H26.8.4申請分） |
| | 工事費・標識整備 | 79,296千円（今回申請分） |
| | 工事費・備品整備・標識整備 | 156,880千円 162,410千円 （今後追加申請分） |
| H27年度 | 工事費・備品整備・標識整備 | 1,454,960千円 1,226,545千円 （今後追加申請分） |

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

津波避難施設整備箇所図



参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

| | |
|----------|----------------------|
| 事業番号 | ★ D 23 - 2 - 18 |
| 要綱上の事業名称 | (28) 防災拠点施設整備事業 |
| 細要素事業名 | ①(仮称)高砂中学校津波避難階段整備事業 |
| 全体事業費 | 49,681 18,094 (千円) |

早期整備の観点から、既存の市施設を津波避難施設として活用する。仙台市立高砂中学校においては、災害時の円滑な避難を支援するため、高さ約11mの屋上までの外階段を設置する。このことにより、夜間等で学校が施錠されている場合でも、地域の方が学校の開錠を待たずに高所へ避難することができる。
既に申請済の事業費に加え、構造や仕様の変更、鉄骨材料の高騰などにより、工事費が増額となったため事業費の追加申請を行う。

工事費増額分・標識整備 (事業費) (H26年度) 33,002千円
 ・(仮称)高砂中学校津波避難階段整備に係る工事委託 31,587千円
 (工事費増額分 (民間))
 ・(仮称)高砂中学校津波避難階段整備に係る標識整備 1,415千円
 (標識整備工事委託等 (民間))

<参考>

H25年度 設計費 2,700千円 (H25.3.22付申請分)
 工事費 13,979千円 (H25.11.18付申請分)
 H26年度 工事費・標識設計整備 33,002千円 1,415千円 (今回申請分)



※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

| | |
|----------|----------------------|
| 事業番号 | ★ D 23 - 2 - 18 |
| 要綱上の事業名称 | (28) 防災拠点施設整備事業 |
| 細要素事業名 | ③(仮称)岡田小学校津波避難階段整備事業 |
| 全体事業費 | 53,139 18,094 (千円) |

早期整備の観点から、既存の市施設を津波避難施設として活用する。仙台市立岡田小学校においては、災害時の円滑な避難を支援するため、高さ約11mの屋上までの外階段を設置する。このことにより、夜間等で学校が施錠されている場合でも、地域の方が学校の開錠を待たずに高所へ避難することができる。
既に申請済の事業費に加え、構造や仕様の変更、鉄骨材料の高騰などにより、工事費が増額となったため事業費の追加申請を行う。

工事費増額分・標識整備 (事業費) (H26年度) 36,460千円
 ・(仮称)岡田小学校津波避難階段整備に係る工事委託 35,045千円
 (工事費増額分 (民間))
 ・(仮称)岡田小学校津波避難階段整備に係る標識整備 1,415千円
 (標識整備工事委託等 (民間))

<参考>

H25年度 設計費 2,700千円 (H25.3.22付申請分)
 工事費 13,979千円 (H25.11.18付申請分)
 H26年度 工事費・標識設計整備 36,460千円 ~~1,415千円~~ (今回申請分)



※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

| | |
|----------|--------------------------------------|
| 事業番号 | ★ D 23 - 2 - 18 |
| 要綱上の事業名称 | (28) 防災拠点施設整備事業 |
| 細要素事業名 | ⑫(仮称)二木地区津波避難施設整備事業 東六郷小学校津波避難階段整備事業 |
| 全体事業費 | 253,643 18,094 (千円) |

早期整備の観点から、市有地を活用し、津波避難施設を整備するものである。この地域においては、津波により被災した東六郷小学校の取り壊しの方針に伴い、住宅地の近くに津波避難に適した建物がなくなることから、東六郷小学校に隣接する市有地に津波避難タワーの整備を行う。

調査設計費 (事業費) (H26年度) 9,834千円
 ・(仮称)二木地区津波避難施設整備に係る調査設計業務委託 9,834千円
 (地盤調査、電波障害調査、設計 (民間))

<参考>

H26年度 調査・設計費 9,834千円 ~~2,700千円~~ (今回申請分)
 H27年度 工事費・備品整備・標識設計整備 243,809千円 ~~15,394千円~~ (今後追加申請分)



※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業 (当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。) について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

| | |
|----------|-------------------|
| 事業番号 | ★ D 23 - 2 - 32 |
| 要綱上の事業名称 | 地域振興・産業誘致に向けた調査事業 |
| 細要素事業名 | 被災者雇用創出事業 |
| 全体事業費 | 12,793（千円） |

<概要>
ものづくり関連産業に対する支援、都市型産業の誘致の各事業を通じ、被災求職者の求職ニーズにマッチする安定した雇用を創出する。

①ものづくり関連産業復旧・復興支援事業（事業費 500千円）
・ものづくり関連産業関係展示会参加（事業費 500千円）
取引額の減少などで苦しむ地域産業の支援を図るため、取引先となりうる開発会社の誘致及び新たな取引先の獲得を支援するため、展示会に参加する。
＜内訳＞
-展示会出展料（ブース使用料） 400千円
-ブース装飾委託料 100千円

②都市型産業誘致事業（事業費 12,293千円）
・企業プロモーション事業（事業費 3,222千円）
進出可能性のある研究開発等の企業の情報を収集し、首都圏企業のニーズをとらえ、仙台の立地環境情報を提供する。
＜内訳＞
-首都圏立地環境情報提供推進事業 342千円
-誘致ターゲット調査等業務委託料等 2,260千円
-宮城県企業立地説明会負担金等 620千円
・誘致対象関連産業展示会参加（事業費 1,100千円）
誘致対象関連産業展示会に出展し、本市の立地環境をPRし、上記事業につなげる。
＜内訳＞
-展示会出展料（ブース使用料） 600千円
-ブース装飾委託料 500千円
・誘致企業人材養成講座（事業費 5,971千円）
誘致企業の雇用を支援するため、企業が求める人材を養成するための講座を実施する。
＜内訳＞
-講座運営業務委託料 5,971千円
・企業誘致用パンフレット作成等（事業費 2,000千円）
企業の被災地支援の動き、復興特区制度なども踏まえ、企業ニーズに対応した企業誘致パンフレットを改定する。
＜内訳＞
-パンフレット修正業務委託料 1,200千円
-パンフレット印刷費 800千円

【スケジュール】
H26年10月 誘致企業人材養成講座
H26年11月 ものづくり関連産業関係展示会
H26年11月 誘致対象関連産業（コールセンター）展示会

<事業費>
・被災者雇用創出事業 12,793千円（平成26年度）

<基幹事業との関連性>
被災求職者の求職ニーズにマッチする安定した雇用を創出し、生活再建を支援することにより、防災集団移転を促進する。

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。